

## 交番検査・仕業検査体制見直し反対！！

12月25日、新幹線地本は業務委員会において「交番検査・仕業検査体制の見直しについて」の会社提案を受けました。内容は『交番検査施行番線を第一検修庫の7～9番線に集約し、3班分の軸探作業を1・2班の軸探担当が行う体制とする。これにより要員を1名減とする』また、『仕業検査施行番線を第二検修庫の1～6番線、第一検修庫の10～12番線とし、仕業検査班を第二検修庫に2班、第一検修庫に1班の体制にする。これにより仕業検査車両所の要員を8名減とする』というものです。

## 健康と安全を脅かし、労働強化を強いる合理化案を撤回しろ！！

これは今まで4班体制で行っていた仕業検査を業務量がほとんど変わらないにもかかわらず3班体制で行わせるという、むちゃくちゃな案です。

このような大幅な労働条件の変更を会社は突然提案し、申し入れリミットは12月28日までという乱暴なものでした。地本はこのような会社の姿勢に対して抗議し、年を明けても申し入れは受けることを確認しつつ、本日提案の撤回を求める申し入れを行いました。

### 「交番検査・仕業検査体制の見直しについて」の撤回を求める緊急申し入れ

12月25日に提案された「交番検査・仕業検査体制の見直しについて」は安全と健康上の問題および労働強化であり反対である。よって以下について申し入れるので直ちに協議の場を設定すること。

#### 記

1. 交番検査については放送輻輳や庫の暑さ対策などの問題などがあり、未だに解消されていない。それにも関わらず更に隣接線に並べて交番検査を施行することは安全上および健康上問題であるため撤回すること。
2. 仕業検査の3班体制については大幅な労働強化であり、安全上および健康上問題であるため撤回し現行のままとすること。
3. 上記各項目は労働条件の大幅な変更であり重大な事柄であるため、団体交渉を開催し協議すること。

**私たちは、会社の合理化案を許さず、現場で汗して奮闘してる組合員・社員の労働条件改善のためにさらに取り組みを強化していきます。**